

安全で安心できる幸せな学校づくりを推進するPTA活動

岩国市立柱野小学校 PTA

<p>PTA名称</p>	<p>岩国市立柱野小学校PTA</p>	
<p>所在地</p>	<p>山口県岩国市柱野 1092-3</p>	
<p>学校地域の概要・組織</p>	<p><b>【学校地域の概要】</b></p> <p>本校がある柱野地域は、四方を山に囲まれ、中央には錦川の支流御庄川の清流が流れるなど豊かな自然に恵まれている。しかしながら、山峡の地域から、過去に幾多の自然災害を経験している地域でもある。</p> <p>現在、児童数は18名で、校区内人口は約520人、少子高齢化が進んでいる。本地域は市街地まで7kmと近く、幹線道路も通り、古くは万葉の時代から交通の要所となっている。</p> <p>そして、本校は、本年度創立140周年を迎えた。保護者や地域住民の学校支援は絶大で、教育的関心も強い。こうした風土の中、児童の教育環境は極めて整備されたものとなっている。</p> <p><b>【学校地域の組織】</b></p> <p>学校運営協議会を核として、充実した学校運営や地域活性化に向けたコミュニティ・スクールの仕組みを生かした組織を構築している。 (以下概略図)</p> <p>みんなが安全で安心して生活するために！</p>  <p>柱野小コミュニティ・スクール</p> <pre>         graph TD             subgraph Community_School [柱野小コミュニティ・スクール]                 Children[子ども]                 PTA[PTA (11世帯・全員役員)]                 Teachers[教職員]                 Residents[地域住民]             end             School[学校]             Council[学校運営協議会]             Community[地域]             School --&gt; Council             Council --&gt; School             Community --&gt; Council             Council --&gt; Community         </pre>	

<p>研究テーマ</p>	<p>本校は、学校やP T A・地域が一体となり、地域の教育資源を積極的に活用し、健やかな子どもの育成や安全で安心な学校づくりを行ってきた。</p> <p>「みんながいるから安心」、学校にはいつも、P T Aや地域住民が子どもたちと一緒に活動している姿がある。地域の大人が子どもたちを幸せにする。子どもたちの元気が、地域を幸せにする。そんな幸せを共有できる場・学校づくりを進め、さらに進化させる。</p> <p>そこで、主たる活動として、創立 140 周年記念に合わせた教育活動を設定し、ふれあいの場をとおして、みんなで幸せを共有したいと考えている。そして、地域の一体感や団結力を高めたいと考えた。</p>
<p>成果と課題</p>	<p><b>【成果】</b></p> <p>学校行事を主とした教育活動を学校創立記念として位置付け、学校、P T Aや地域が一緒になり計画から運営まで行うことで、学校を核としたコミュニティとしての機能が高まった。また、学校の伝統や歴史について、これまで支えてくださった関係者と共有することで、横のつながりだけでなく、縦という経年で行き渡ることができ、学校を介してみんなが幸せ感を味わうことができた。さらに、児童によるコミュニティ・スクールの取組や紹介発表は、自己肯定感や地域肯定感の醸成につながった。以上、地域活性化につながる学校運営を再認識するよい機会となった。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>今後も、「安全で安心な学校」から「安全に暮らせる地域の中にある学校だから安心」という意識を高め、学校と家庭、地域の力を結集して取り組める活動を仕組み、支援をしていきたい。また、P T Aとして学校行事と地域行事、地域住民のニーズを反映できる活動のあり方を検証改善し、地域と共にあゆむ学校づくりを継続したい。そして、みんなで幸せを共有したい。</p>
<p>主な活動内容</p>	<p><b>【安全・安心につながる活動】</b></p> <p>(1) 安全教育や安全管理に係る活動</p> <p>○学校安全全体計画の周知～学校運営協議会やP T A懇談会を活用 危機管理マニュアル・応急対策計画・対処要領の確認</p> <p></p> <p>○登下校の安全確保～日常点検や通学路点検 ～地域の「安全・安心マップ作成」の助言と広報 ※全戸配布、体育館への住民避難経路記載</p> <p>&lt;防災キャンプの様子&gt; ～学校評価項目への位置付けと取組検証</p> <p>○岩国市防災メールの登録と対応～素早い対応と児童への支援・指導</p> <p>○学校地域合同取組～地域合同避難訓練（災害・不審者対応）への参加 地域合同防災キャンプの開催</p> <p>○参加型参観日による学習支援～児童の学力把握(N R T検査実施と検証) タブレット端末活用や授業評価</p>

人権教育参観日や学校保健委員会、家庭教育学級などに積極的な参加

## (2) 組織活動に係る活動

○学校や地域共催行事の実施～スポーツテスト、運動会、ふれあい遠足、ウォークラリー大会、焼きいも大会などの学校行事を共同開催



<合同運動会の様子>

～「安全ボランティアの会」(年2回)

～「子ども110番の家」訪問

～三世代交流事業の実施(一汗運動奉仕活動、しめ縄飾り作り、昔の遊び、1年生を迎える会、夏祭り、高齢者サロン訪問など)

～地元消防団活動の見学及び実演

～コミュニティ・スクールの取組紹介(学校運営協議会)

～地域の祭り「風神様」の復活活動

～「学校創立140周年記念式典及び柱野ふれあいフェスタ」の開催(後述)



<見守りの様子>

○公民館講座への積極的な参加(篆刻教室、版画教室、カラーリング教室)

○見守り活動～安全ボランティアの登録、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策としてマスクの作成と配布

○学校評価による活動の検証と改善

## 【幸せを共有する活動

～学校創立140周年記念式典及び柱野フェスタ】

### (1) 記念式典

①校歌斉唱、校長式辞、PTA会長祝辞

### (2) アトラクション

①児童代表6年生「学校への思い(CS取組)」発表

コミュニティ・スクールについて、学校運営協議会の役割や目的などを、子どもたちの言葉で紹介した。その後、日々の教育活動への支援や地域貢献などについて、活動紹介や身に付いた力などを発表した。



<式典の様子>



<6年生発表『学校への思い』>



<プレゼンテーション画面(1画面を抜粋)>

主な活動内容

主な活動内容

②卒業生からのメッセージと全員合唱

卒業生でありプロ歌手の原田侑子さんによるステージを設けた。原田さんには、子どもたちへの力強いメッセージをいただくとともに、「ふるさと」を子どもたちや会場の出席者と一緒に合唱をしていただいた。



③柱野太鼓『いなずま』演奏 <卒業生・原田侑子さんと「ふるさと」合唱>

全校児童 18 名で、約 30 年続く太鼓の演奏を行った。4 月からの練習や P T A ・地域住民との「ふれあい太鼓」活動の成果を発揮しようと、堂々とした態度で出席者に披露した。「ふるさとにわたしたちの元気と柱野太鼓を響かせます。」と始まった。この太鼓演奏は、これまでも、地域発表を重ね、地域の方々の高い関心を集めている。



<柱野太鼓『いなずま』全校発表の様子>

(3) ふれあいゲーム大会(フェスタ)

①クイズ大会、お楽しみ抽選会

P T A や地域代表が考えた学校に関するクイズ大会を行い、ふれあいを図った。学校や地域の歴史や行事に関する問題は、これまでの学校や思い出を振り返るよい機会になった。



<学校クイズ大会の様子>



<クイズ大会表彰・お楽しみ抽選会>

(4) 成果と課題

まず、式典を行うに当たって、P T A や地域代表で構成した実行委員会を立ち上げた。学校と地域が協働して行うことにより、一層の一体感が生まれ、学校を核としたコミュニティとしての機能が高まった。

今後、創立記念式典を機に、「今までもこれからも地域とともにあゆむ学校」づくりのあり方や協働実践の意義など、学校教育目標の実現に向けた学校運営参画に係る P T A 活動の充実を図っていきたい。